



2020年12月10日

各 位

会 社 名 株式会社 アルプス 技 研
代 表 者 名 代表取締役社長 今村 篤
(コード番号:4641 東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役経営企画部長 渡邊 信之
(TEL. 042-774-3333)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要のお知らせ

当社は、「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

当社は、全ての取締役及び監査役に対し、取締役会の実効性に関して、段階評価及びコメントを記載する方式の質問票を配布し、全員の回答結果の集計・評価を実施いたしました。

質問票における大項目は、以下のとおりであります。

- | | |
|-------------|------------------|
| (1) 取締役会の構成 | (3) 取締役会の役割・責務 |
| (2) 取締役会の運営 | (4) 社外役員に対する情報提供 |

2. 評価結果の概要

当社の取締役会は、取締役会の構成、運営、役割・責務、社外役員に対する情報提供について、概ね機能しており、取締役の業務執行の監督を行うための体制が整備されていることを確認いたしました。

なお、今後の主な課題は以下のとおりであると認識を共有いたしました。

- (1) 取締役会の規模・構成の定期的な検証
- (2) 重要案件に関する事前ブリーフィングの充実
- (3) 中期経営計画に関する審議の強化

3. 今後の主な取組み

当社取締役会は、今回の評価結果に基づき十分な議論を重ね、課題を解決することにより取締役会の実効性を高め、更なる企業価値向上に努めてまいります。

- (1) 取締役会の規模・構成の定期的な検証
 - ① グループの成長に伴い取締役の員数、社外取締役員数、求められる知見等を定期的に検証
 - ② 検証結果を取締役会へ報告し、株主総会における取締役の選定に反映
- (2) 重要案件に関する事前ブリーフィングの充実
 - ① 経営判断を的確に行うための要点を捉えた資料の提供、十分な事前検討時間の確保
 - ② 重要性に応じた事前説明の充実
- (3) 中期経営計画に関する審議の強化
 - ① 持続的な成長に向けた未来思考の戦略に関する充実した議論
 - ② 中長期経営計画等の重要議案に関する取締役会審議の充実

以上